

## 姉妹校・協定校から留学生が来日

国際交流センター長 藪田 由己子

6月と7月は、多くの留学生が清泉を訪れます。留学生たちの学びや日本体験、清泉の学生たちとの交流内容をご紹介します。

### 韓国から

#### ◆ハニャン女子大学

まずは、6月19日から21日まで、ハニャン女子大学日本語翻訳科から30名の学生を3日間キャンパスに迎え、善光寺や長



野市内の観光、そば打ち体験、浴衣の着付けや動書（毛筆文字によるアート表現）の体験を行いました。

6月24日からは2名の学生が1か月滞在して授業に参加しています。滞在中は清泉の学生がプログラムのサポートやガイド役、ホストファミリーなどを引き受け、同世代間の交流が盛んに行われました。

ハニャン女子大学との姉妹校関係は今年で18年目を迎えました。今までの交流の土台の上に、これからも充実したプログラムを展開していく予定です。

### モンゴルから

#### ◆チョイ・ロブサンジャブ

#### 言語文明大学

言語文明大学からも日本語を学んでいる学生1名が6月24日

から1か月間滞在しました。昨年は来日がなかったのですが、1年ぶりのモンゴルからの留学生です。はじめての日本で慣れないことも多いなか、毎日学生と一緒に授業に参加して頑張りました。先日は生まれてはじめてホテルを見る経験をして、とても感動したそうです。



### 台湾から

#### ◆国立高雄第一科技大学

6月30日、昨年度から交流活動を開始した台湾の大学から、今年も2週間の滞在予定で13名が来日しました。彼らは第一科技大学の外国語学部英語専攻の学生なので、交流はすべて英語で行います。

13名のうち10名ははじめての日本です。「空気がきれい」「緑

がたくさん」など、初日から長野のよさを実感していました。プログラム期間中は、日本の伝統文化の体験（茶道や着付け）、戸隠へのフィールドトリップ、ホームステイなど、多くの場面で学生との交流が予定されています。清泉の学生も「英語でア



ジアとつながろう」というテーマのもとに、普段の英語学習の成果を思う存分発揮していきます。



### 世界へ

#### ◆清泉からの留学体験

これらの姉妹校・提携校へは夏休み中に海外研修が予定されており、現地で留学生と再会することができそうです。姉妹校・提携校を持っているからこそできる交流です。これからどんどん異文化に触れて学生たちは成長していくと思います。

#### 2013年夏季海外研修参加者

国	旅程	参加学生数
オーストラリア	8月17日～8月31日	4名
韓国	9月2日～9月9日	25名
モンゴル	9月7日～9月14日	4名
台湾	9月12日～9月20日	13名